

# Ruby class 7

担任：中村柚季

青空に切り立つ入道雲が見られるようになって参りましたね。屋上遊びをしている時にも、飲み込まれてしまうのが"ほ"と感じるほど"目"を巻かれます。1学期は、子どもたちに自分の気持ちを言葉にして相手に伝える事を伝え続けました。嬉しかったことだけでなく、悲しかったこと、困っていることも自分の言葉にして伝えることが最近では"少しづつ"増えているように感じます。また、自分のこの気持ちを言葉でどのように表したら良いか、悩んで"上手く"言葉にできない様子も見受けられますが、そこから更に言葉を知っていく機会にもなると思います。子ども同士でも言葉で伝え合う機会が増え、その伝え合う中で、言葉が強くなったり、説明不足で言い合いになってしまったりという経験もしながら、日々、子どもたちとお互いが気持ち良く過ごせるためにということと一緒に考えています。7月は、みんなで"過ごす"時間は少ないですが、みんなで"協力して"行う活動や行事が"盛りだくさん"なので、もっと友だちや先生と"思い"を伝え合って、"仲間意識"を深めたり、"気持ちを共感"したりできるように"過ごして参りたい"と思います。



最近、子どもたちに伝えることが多くなったのが、"逃げず"に、"諦めず"に取り組んで"欲しい"という思いです。大人でもやりたくない時、苦手な事などは極力避けたいと感じることがあります。その気持ちは理解が出来るのですが、やはり、強い心を持って欲しいと思います。今の時期の積み重ねは、後に子どもたちの成長に大きく繋がります。実際にやってみたら出来たり、勇気を出してみたらそんなに難しくなかったり、今の子どもたちにとっては、経験してみないとわからないことも多くあるはず"です"。その経験が自分にとって"嬉しい経験"でも"苦しい経験"でも必ず"子どもたちの力"となります。だからこそ子どもたちには、"嫌だ"と感じても友だちと一緒に少しやってみる、続けてみようとする"こと"からやってみよう"と"話しています。私の経験談を話すと、子どもたちも興味津々で聞いてくれましたが、(お子様に聞いてみてください(笑)) 子どもたちには様々な力を身に付けて欲しいと願いながら今後も挑戦できる機会を大切に"過ごして参りたい"と思います。



みんななら!!!





ありがとうございました。

先日は、活動参観にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちの姿としても普段のルビークラスの雰囲気も味わっていただけたように感じます。サーキットや朝の会での自分の気持ちと葛藤しながら取り組むとしている姿や、友だちや先生と話している時のふとした瞬間に表れるお茶目さなど、様々な子どもたちの表情を見ていただけたのではないかと思います。また、今よりも成長した姿を見ていただけるように、今後も子どもたちと取り組んで参りたいと思います！



## ルビークラスのみんなへ

おみせやさんのじゅんぴもみんなできょうりよくしておこなえていて、とてもすてきです。どのようなことでもみんなでささえあっています。いきましょうね。これからどんどんあつくなってくるので、のみものはじぶんでしっかりとのんでください。1からきも、のりすくないので、まいにちをだいじにすごしましょうね！

なかむら  
せんせいより

## 仲間の存在

幼稚園で行っている全ての活動に、一人で言うものはありません。朝の会もサーキットも仲間がいるから行えることです。子どもたちには、もっと仲間の存在を大切にしたいと思っていますし、その仲間と協力するためには、お互いが信頼し合える存在でなくてはなりません。最近、クラスの中で「みんなの意見を出す機会を増やし、それをお互いに聞き、自分の事だけでなく、クラスとしての目標を全員で決めて取り組むこと」を行っています。同じゴールを目指して取り組むことで、よりクラスとしても気持ちを一つに取り組み、お互いを理解し合うことにも繋がると思っています。今後も仲間の存在を大切にできるように意識できる環境を整えて参りたいと思います。

6月に、年長遠足で「キッサニア東京」に行きました。

キッサニアでは、自由行動となっていて、自分たちでお仕事の予約を取り、決められた時間にお仕事を行いました。幼稚園でキッサニアについて話をした際には、一人で決めて行動することに不安や難しさを感じる子もいましたが、当日は、決めていたお仕事だけでなく、興味の出たものを行っている姿も見られました。その中で、幼稚園でも少しづつ伝えていきたいと感じたことが、時計についてです。キッサニアでも「0時0分にお仕事が始まります」と言われていたけれど、時間を見ていなかったり、時間が分からなくてお仕事に向かない子もいました。今後は、子どもたちが楽しみながら日常の中で時計を意識して過ごせるよう、私も時間について触れながら活動を進めて参りたいと思います。

## 見る習慣





# 7 SAPPHIRE

担任 渡来 華恋

あっという間に一学期最後の月になりました！子どもたちと楽しみながら残りの日々を大切に過ごしていきたいと思います。

サファイアクラスが日に日にクラスとしての団結力を深めていることをとても嬉しく感じます。これからがますます楽しみですよ★

最近、サファイアクラスの子供たちにお願いをしていることは、相手の気持ちを考えて行動することや、周りを見て行動することです。集団生活の場である幼稚園だからこそ、自分とは違う性格や考え方を友達たちとどのように協力していくか、周りを見て、どのような行動をするべきなのか、一人ひとり様々な壁があるかと思っています。そんな時、言葉で伝え合うかや協調性、相手を思いやる心を養っていきたくと考えています。まずは、自分のことは自分で言い、友達たちと協力する楽しさを味わえるように導いて参ります。

また、クラス全員で良い思い出を作るためにも、体調管理に気をつけて過ごしていきたいと思っています。

毎日がとってもおきの1日となるように笑顔で過ごしていきたいですよ★

## 全力で取り組む姿

子どもたちに、遊ぶときは全力で遊ぶ。

真剣な時は一生懸命に全力を出し合う事、

そして、メリハリをつける事を伝えております。

朝の会や全体で話を聞く時のメリハリをつける事は、

なかなか難しい事ですが、サファイアクラスでは少しずつ意識することができるようになってきました！

またまた理想には届いていませんか、一人ひとりが意識できるようにして参りたいと思います。

また、少しずつできるようになっているからこそ、

目線がそれていたり、心ここにあらず...な瞬間があると、もったいない！と思うのです。

その為、子どもたちには言葉だけでなく、

姿から示して参りたいと思います。





## 声を合わせること

朝の会の音読や言葉のチカラ、返事を  
する場面など、集団生活を行う上で、  
クラスや学年全体で声を合わせて出すことが  
必要になってきます。幼稚園という集団生活を  
営む場では1人が大きな声を出しても意味がわかりません。  
まずは全員で声を出すこと。  
集団の中の1人であり、1人ひとりが大きな存在  
であることを子どもたちにも認識してもらいた  
と思います。

また、声をただ出すだけでなく、姿勢や  
目線を合わせ、心を一つにするこ  
事も合わせることでできると思っていますので、  
周りの声もしっかりと聞くという  
ことも今後も伝えて  
参ります。



## サファイアの おともだちへ

6がつもげんきにようちえんに  
きてくれてありがとう♡  
6がつはみんなが、がんばろう! とする  
すかたかたたくさんみれて、わたらいせんせい  
はとてもうれしかったです!  
また、「まわりをよくみる」ということもできる  
ようになってきましたね♪  
あたらしいことや、いさをあわせることが  
ふえてきたけど、そのちょうして、みんなが  
がんばろうね★  
7がつもたのしいことがたくさん  
あるので、いっしょにえがおで  
すごしておね!!

わたらいせんせいより

## ありがとうございました

昨日は、活動参観にお越しいただき  
ありがとうございました。

私だけでなく、子どもたちも少し緊張をしていて、  
いつもより笑顔が少ない場面が見られました。が、  
現在のサファイアクラスのありのままを見ていただけたかと  
思います。至らぬ点はわかりたいとは思いますが、  
少しでも素直な、いいな、この家庭では  
見られない姿だなと感じて頂けたら嬉しく  
思います。

今後、温かく応援して頂けたら大変嬉しく  
思います。

サファイアクラスの子どもたちはとても素直で  
優しい子が多く、私も毎日、子どもたちに支えて  
もらいながら過ごしております。

また私自身も、サファイアクラスの子  
どもたちと一緒に成長して  
いけるように、笑顔で努めて  
参ります。





# Emerald Class

担任 福西 彩奈



6月もありがとうございました。気温差があり不安定な天候で、体調を崩している子どもも多いようです。今月は夏期のActivityに Native Camp と特別なことが盛り沢山々々せむ、体調を整えて元気に登園していただきたいね♡

さて、最近のエメラルドクラスですが、雰囲気がとても良く、一言で言えば「一体感」が生まれ始めたように思います。

揃うと感じる機会が多く、子どもたちも24名が1つになり揃う喜びや充実感を、活動を通じて感じていたように思います。

揃えるためには個だけでなく、一人ひとりが周りを意識しなければいけません。周りの動きや周りの声など、一つひとつを大切にキャッチすること。そして、すべての事に「相手が存在する」という実感が持てるよう、様々なことから繰り返し伝えていきたいと思っています。

いつでもどこでも...

「挨拶」と一言で言っても…朝・昼・晩の

挨拶、帰りの挨拶、食事の挨拶など様々な挨拶がありますよね。どの挨拶に

おいても、相手が存在します。ですが、子どもたちの挨拶を見ていると、自分の挨拶のみ…

ということが時々あります。自分の挨拶だけではなく、相手の挨拶が返ってくるのを

待ち、最後まで相手の目を見て気持ちが届けられるようにと伝えていきます。そして、

もう1点、大事にしていることが「分離動作」です。文字通り、言葉とおびぎを分けて

挨拶することです。言葉を発しながら頭を下げてしまうと、伝えたい言葉が相手の

足元や地面に向かってしまうこととなります。子どもたちには、相手を見て、伝えたい言葉を

きちんと伝えてから頭を下げるようにすることを繰り返し伝えていきます。見知った人には

挨拶できるのですが、幼稚園にいらっしゃるお客様や見学の方にお会いした際

などに、スーッと通り過ぎてしまう姿もありますので、こちらが挨拶を促し、姿で

見せ、誰に対しても丁寧な挨拶ができるよう導いて参ります。





## お願いします♡

エメラルドクラスの子どもたちの弱いコトバ...♡「お願いしてもいい?」「任せてもいい?」このコトバを聞いた子どもたちは、目をキラリとさせて、「うん! いいよ!」と喜んでくれます☆誰かから頼られると嬉しくなるのは、大人も子どもも同じですね。「〇〇くん、最後に確認してもらってもいい?」「〇〇ちゃん、みんなに△△って伝えてくれる?」など、毎日子どもたちの力を沢山借りています。みんないつもありがとう♡こちらが余裕を持って声を掛けることで、クラスの空気はパツ!と明るくなることも実感しています。引き続き、子どもたちに協力し、助けていただきながら、関係性を深めていけたらと思います。

## ありがとう ございました☆

先日は、活動参観にお越しいただき  
ありがとうございました。進級して約2ヶ月半。

クラスが変わり、友だちが変わり、担任が変わり...また新たなクラスの雰囲気となっていたことと思います。まもなく1学期を終え、2学期へと向かっていきます。今後は、エメラルドクラスとしての良い所をさらに伸ばし、人として“自立と自律”に向けてサポートできるよう努めて参ります。行事を終えて、さらに成長した姿で迎える次回の活動参観。きっと、子どもたちの倉り出す空気感が、今回とは異なるものとなるはず。ぜひ、今回の子どもたちの姿を忘れず、次回を心待ちにしていただければと思います。

## 挑戦する心!!

毎日行っているサーキット。ダッシュでは、1位になる!!という目標を持ち、

跳び箱では0段が跳べたら△段という明確な目標を立てやすいことが、子どもたちのやる気をさらに高めているように感じます。サーキットを行うことの意味は、ダッシュを速くすることでも、跳び箱を跳べるようにすることでもありません。毎日継続することの大切さを学び、諦めずに挑戦し続けることで、できなかったことができるようになる!ということをも身を持って実感させる。そのことこそが、サーキットを行う目的です。そして、得意を開花させる入口として取り組んでいます。今後も、それぞれが明確な目標を持ち、その目標を少しずつでも更新できるよう導いて参ります。

## エメラルドクラスのお友だちへ

ソーランがしのれんしゅうがすこしずつはじまって、みんなのたのしみにしていくFESTAのれんしゅうも、これからおこなっていきます。おともだちときょうりょくしながら、1つのものをつくりあげるたのしさをあじわってほしいとおもいます。あつくなってきたので、すいぶんをとってずいずいこわね♪